

平成29年度事業報告

I はじめに

シルバー人材センターは、高齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づき閣議決定された「ニッポン1億総活躍プラン」を担う組織として活動を行ってきた。角田市シルバー人材センターはこれに対応して、会員そして役職員が一丸となり会員の増員および地域における新規就業の拡大に努めてきた。

会員については総会員数448名（男性297名・女性151名）。受託事業の契約金額は、公共事業37,565千円（就業延人数6,840人日）、民間事業130,515千円（就業延人数24,402人日）、あわせて受注金額は168,080千円（就業延人数31,242人日）。派遣事業の契約金額は、51,186千円（就業延人数9,324人日）。受託事業・派遣事業あわせて契約金額219,266千円（就業延人数40,566人日）となった。

街なか交流サロン「ひだまり」は、角田市からの委託事業となり、従来の内容に加え、水曜日に開催の「いきいき百歳体操」には医療法人本多友愛会様と事業協定を結び第一水曜日に理学療法士・作業療法士の指導を受け。また第1・3・5金曜日に開催の「童謡サロン」には、医療法人金上仁友会・(株)カナガミサプライズ様と事業協定を結び、オルガンによる歌唱指導を受けた。「ひだまり」交流人数は延べ7,421人を数えた。さらに「脳いきいき楽習教室」が角田市から委託事業となり、楽習延べ人数は831人を数えた。

ワンコインサービス事業「おでって隊」は、従来のごみ出し・お米精米に加え、散歩の付添やお話し相手などを実施し地域の生活支援に貢献した。

また、角田市シルバー人材センター事業紹介のミニコミ誌「いまを生きる！チカラを活かす！」を発行しシルバー事業の地域への周知および拡大を図った。

II 具体目標に対して

i 受託事業	平成29年度実績	平成29年度目標
1 件数	2,470件	2,500件
2 就業延人数	31,242人日	35,000人日
3 契約金額	168,080千円	183,000千円
ii 労働者派遣事業		
1 件数	109件	70件
2 就業延人数	9,324人日	5,000人日
3 契約金額	51,186千円	35,000千円
iii 会員数・就業率		
1 会員数	448人	460人
	(派遣会員 108人)	(派遣会員 90人)
2 就業率	80.4%	95%

Ⅲ 対前年度実績に対して

	平成29年度実績	平成28年度実績
i 受託事業		
1 会員数	448人	443人
2 受託件数	2,470件	2,428件
3 就業延人数	31,242人日	31,413人日
4 契約金額	168,080千円	170,491千円
5 就業率	71.0%	68.6%
ii 派遣事業		
1 会員数	108人	101人
2 件数	109件	74件
3 契約金額	51,186千円	37,677千円
iii 総合計		
1 会員数	448人	443人
2 契約金額	219,266千円	208,169千円
3 就業率	80.4%	76.7%
iv 考察 (受託事業+派遣事業)		
1 会員数	5人の増	
2 受注件数	77件の増	
3 就業延人数	2,229人日の増	
4 契約金額	11,097千円の増	
5 就業率	3.7%の増	

受託事業と派遣事業を合わせた平成29年度実績は受注件数・就業延べ人数
契約金額そして就業率のすべての部門で前年の実績を上回りました。

IV 基盤拡大事業

i 受託事業

- ・受注件数は増えましたが、就業延人数・契約金額は減少した。
- ・植木剪定・草刈りや土木作業は前年比を上回りましたが、手取り除草作業の落ち込みや天候不順などによる要因が大きかった。

ii 会員組織の拡大

- ・各地域班の班会議を開催し、当センターの事業内容の説明を通して未就業会員への就業促進を勧めた。
- ・部外講師をまねき草刈り班などの職域班の技術向上を図った。

iii 普及啓発活動の推進

- ・角田市シルバー人材センター紹介のミニコミ誌を発行した。
- ・広報かくだ（角田市）月刊かほくあんふいに（河北新報目黒新聞店）等に会員説明会の案内や街なか交流サロン「ひだまり」事業日程等を掲載した。

iv 安全就業の徹底

- ・熱中症予防対策のため大塚製薬（株）に依頼し講習会を開催した。
- ・安全推進委員会による現場パトロールを実施した。
- ・安全祈願祭を実施し、講師を招き講習会や機械点検等を実施した。
- ・春の交通安全週間に角田自動車学校の協力を受け会員の運転に対する適性検査や実車運転指導を実施した。
- ・秋の交通安全週間に角田警察署の協力を受け「高齢者交通安全大会」を実施した。

v 就業機会の確保

- ・各班総会時に未就業会員への就業機会確保を呼びかけを行った。
- ・各企業へ訪問し就業機会確保を行った。

vi 福祉家事援助就業の充実

- ・東根市シルバー人材センターへ先進地研修を実施した。
- ・認知症サポーター養成講座や各福祉関係研修会に参加した。

vii 調査研究活動

- ・角田市シルバー人材センターを利用頂いている角田市市民・事業者に対し就業状況や接遇対応に関するアンケート調査を行った。

内容	依頼基準	身近にあり手軽に頼めるので。
	料金について	割安な料金だから。
	利用満足度	99.0%の方に満足との回答あり。

viii 地域ボランティア事業

- ・各地域の拠点施設の除草清掃活動を実施した。(7月15日)
- ・阿武隈リバーサイドマラソンコースの除草清掃活動を実施した。(10月21日)

ix 会員の福利厚生

- ・会員親睦旅行(岩手花巻温泉方面)参加者42名を実施した。

V 地域就業機会創出・拡大事業

i 地域就業機会の創出

- ・「空き家・空き地の見回り事業」について角田市・市内不動産会社と連携し草刈りや剪定作業を実施した。

ii 日常生活支援への対応

- ・角田市と連携し軽度生活支援事業を行い、各福祉講座へ参加した。
- ・街なか交流サロン「ひだまり」事業を角田市から委託され事業の推進を図った。
- ・脳のいきいき楽習教室事業を角田市から委託され事業の推進を図った。

VI 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

i 派遣事業

- ・社会保険労務士と契約し就業規則や内容の充実を図った。
- ・各派遣先の事業所を訪問し会員の就業内容の確認や派遣元の要望等について伺った。